

SLX-M130R取扱説明書

この度はサウンド・アダプター SLX-M130Rをお買い上げいただき、ありがとうございます。取付ける前に、この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

適応車種	適応年式	車両形式
アルファード(ナビ付き6スピーカー、リアモニター付き)	H14/5～H17/4	ANH10, ANH15, MHN10, MHN15
アルファードハイブリッド(ナビ付き6スピーカー、リアモニター付き)	H15/7～H17/4	ATH10

*6スピーカー及びライブサウンド付車専用です。シーターサウンド付車には対応しておりません。

■本機の主な特徴

- 純正ナビ(モニター)アンプ内蔵の音源2DINサイズのオーディオまたはナビオーディオに取替えることができます。
- 純正リアモニターを新デッキのリアモニターとして使用できます。
- 純正ナビ(モニター)を取外した位置に新デッキを取り付けるため、操作しやすく視認性の良い位置に新ナビが取付けられます。

■注意事項

- 純正モニターを取外すため、純正ナビは使えなくなります。
- バッキングジスト、バックナーレーンモニタリングシステム、車両情報、メンテナンス情報等の純正モニターを使用する機能は、機能の一一部または全てが使えなくなることがあります。
- 純正クリアランスナナー、バックナーレーンモニタリングシステムは案内音声が出なくなります。(警告ブザー音は出ます)
- CDチェンジャー、MDチェンジャーなどの純正デッキに接続するオプション機器は使用できなくなります。
- メーターオブション/ETC付車はETCのナビ連動機能は動作しなくなります。
- ディーラーオプション/ETC付車はETCが使用できなくなることがあります。リカバリーケーブルRCC1(別売)を取付けることでETCが使用可能になります。
- 純正VTR入力端子は使用できません。
- 後席ヘッドフォン端子は使用できなくなります。
- 後席ワイヤレスヘッドフォンは使用できなくなります。
- 純正リアモニターのリアモニターのオン・オフ画質調整/純正アナログTVのチャンネル変更以外の機能は使用できなくなります。
- 純正リアモニターの後席連動モードは動作しなくなります。

■純正システムについて

- 純正バックカメラの映像を新ナビ・デッキに出力するには、別売のバックカメラアダプターが必要です。
- 純正フロントコネクターモニターの映像を新ナビ・デッキに出力するには、別売のバックカメラアダプターが必要です。
- (フロントコネクターモニターの操作スイッチは動作しなくなります。)

別途必要なオプション/パート	新ナビ・デッキに必要な入力端子
H14/5～H15/7 H15/7～H17/4	
純正アラームに新ナビ・デッキの映像を入力するには	本製品に付属の映像入力ケーブル(6ピン)
純正バックカメラの映像を新ナビ・デッキに映すには	BC11 BC12
純正フロントコネクターモニターの映像と 純正バックカメラの映像の両方を新ナビ・デッキに映すには	BC11+BC1 BC12+BC1
	RCAのリアモニター(外部)出力端子
	RCAのバックカメラ入力端子
	RCAのフロントカメラ入力端子
	RCAのフロントカメラ入力端子

*1 H15/7～H17/4の車両で純正フロントコネクターモニターのみ使用したい場合でも、バックカメラアダプター(BC12)を取付ける必要があります。

このとき、バックカメラアダプターのバックカメラ出力端子には何も接続しないでください。

*2 新ナビ・デッキにフロントカメラ入力が無い場合は、カメラセレクターCS1(別売)を取付けることにより、

新ナビ・デッキのバックカメラ入力端子にフロントコネクターモニターとバックカメラの両方を接続できます。

■仕様

寸法 : 40×25×81.6(巾×高さ×奥行) 重量 : 約150g(本体のみ)

■同梱品

アダプター本体、サイドパネル(LR各1)、ビデオケーブル(3m)、映像入力ケーブル、ネジ(4×2種)、保証書、取扱説明書(本書)

■取付け上の注意事項

- ※ 運転操作や車体の可動部分を妨げないように取付けること。**
※ パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。
※ 水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取付けないこと。

- ※ 説明書に沿わない取扱による不具合またはミスによって生じた損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、ご装着の際はあらかじめご了解ください。**

(株)ビートソニック〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5

TEL 0561-75-1655 / 0561-74-5592 FAX 0561-74-5595

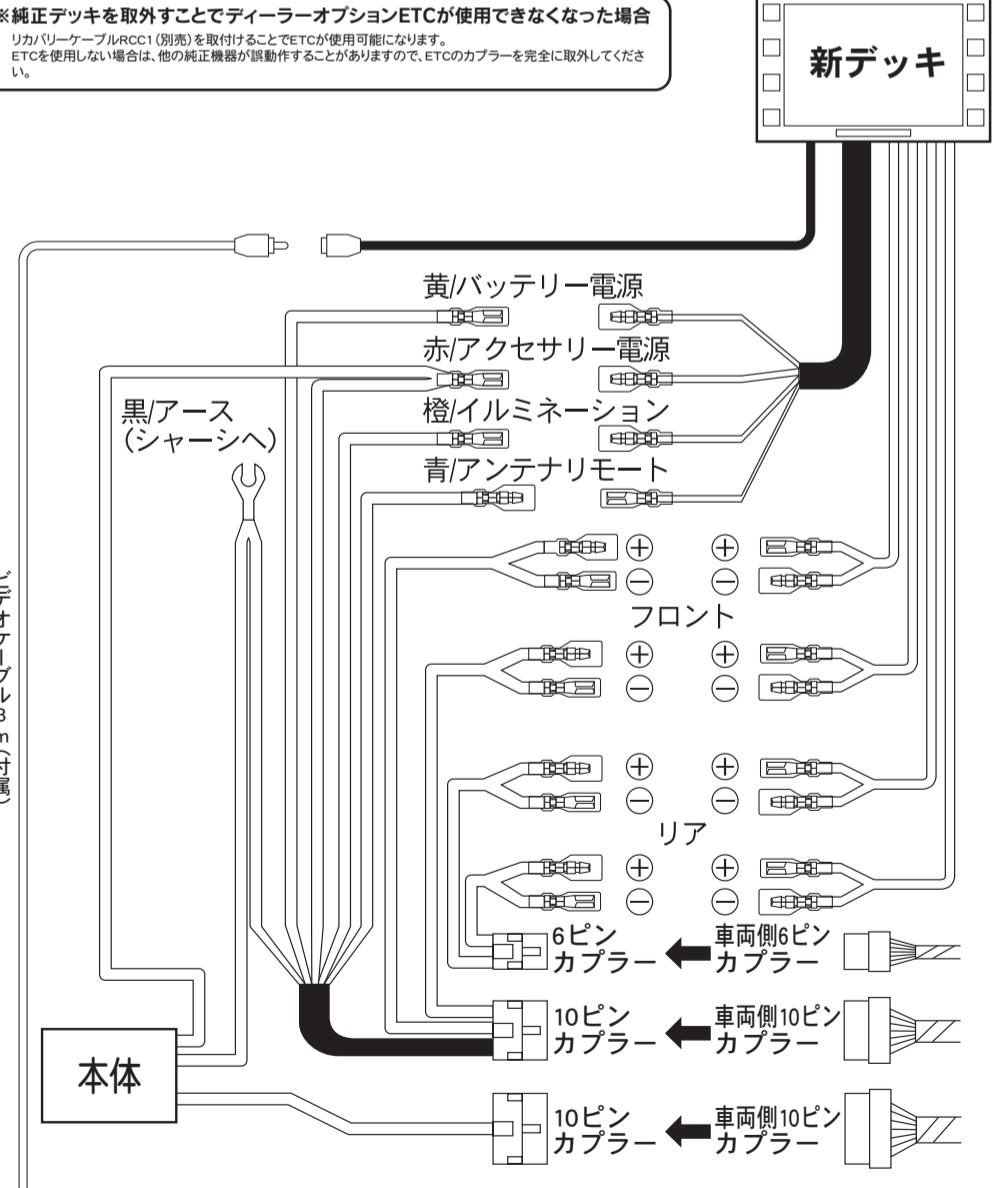
URL : http://www.beatsonic.co.jp

② アダプターの取付け

※純正デッキを取外すことでディーラーオプションETCが使用できなくなった場合

リカバリーケーブルRCC1(別売)を取付けることでETCが使用可能になります。

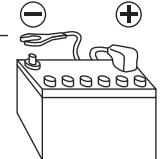
ETCを使用しない場合は、他の純正機器が誤動作することがありますので、ETCのカプラーを完全に取外してください。



助手席下(アルファードハイブリッドはセンターコンソール下)の純正アナログTVチューナーに6ピンの映像入力ケーブル(付属)を挿入してください。すでに挿入されている純正ハーネスは抜いてください。

⚠ 取付作業を行う前のご注意

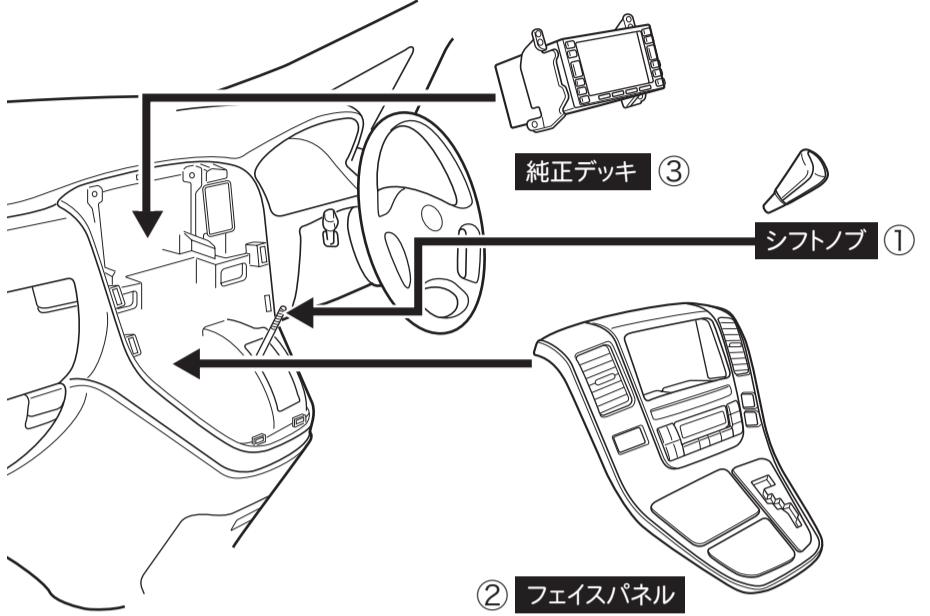
- 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください。
- 車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
- 取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。



※ 作業を行う前に必ず、純正デッキの動作確認を行ってから取付作業を開始してください。(純正デッキが正常に動作しない場合は、本機を取付けても正常に動作しません。)

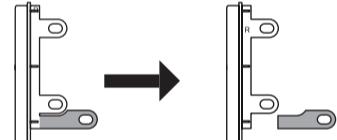
① 純正デッキの取外し方法

- シフトノブを取り外します。
- フェイスパネルを取り外します。(フック13ヶ所)
- 純正デッキを取り外します。(ネジ4ヶ所)

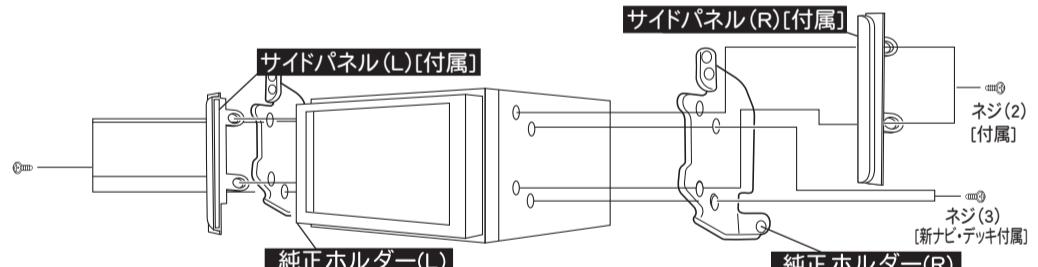


③ 新デッキの取付け

- 付属したサイドパネル[R]の黒い部分を切り離します。
切り離したパーツは使用しません。
[L]側も同様に切り離します。



- 新デッキに純正金具(L)(R)を新デッキ付属のネジ(2ヶ所×2)で取付け、サイドパネル(L)(R)をSLX付属のネジ(2ヶ所×2)で取付けます。※使用するネジは取付けるデッキによって異なりますので確認の上、ご使用ください。



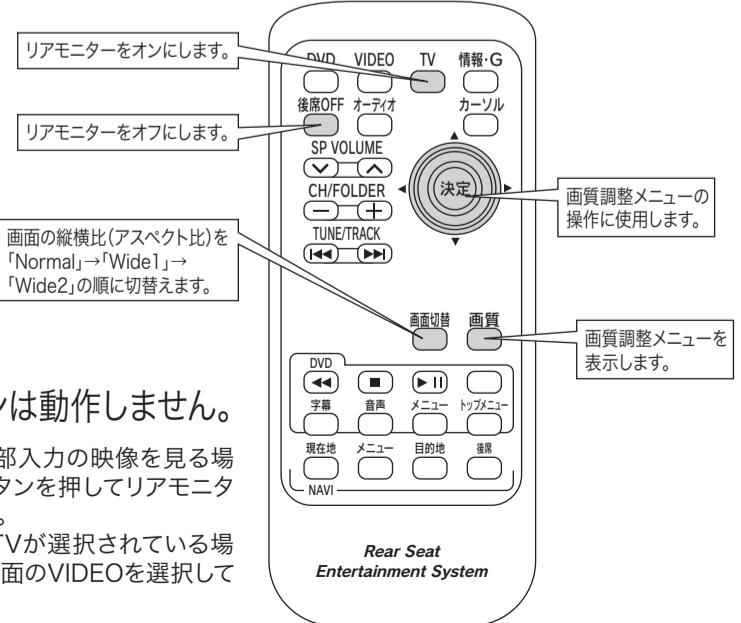
- カプラー類を確実に接続し本体を収納します。

④ 新デッキの動作確認

本体とオーディオを接続した時点でオーディオの全機能が動作するか確認してください。

⑤ 純正アリモコンについて

本製品では、純正ナビを取外すため、純正アリモコンは下記のボタンのみ使用できます。



※右記以外のボタンは動作しません。

※純正アリモコンで外部入力の映像を見る場合は、リモコンのTVボタンを押してリアモニターをオンにしてください。

※チャンネルにアナログTVが選択されている場合は、チャンネル選択画面のVIDEOを選択してください。